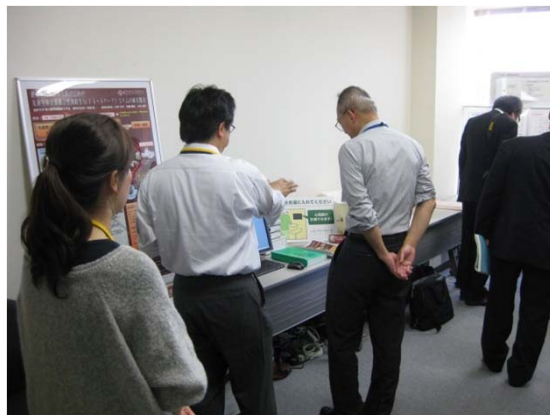


# 「地域ICT研究成果報告会」を開催 ～ 地域ICT振興型研究開発～



各研究代表者からの成果報告模様  
(富山大学 堀田教授)



研究機器の展示及び説明会場

北陸総合通信局は、各代表研究機関等との共催により、平成23年度情報通信月間行事の一環として、6月3日（金）、北陸総合通信局会議室において、「地域ICT研究成果報告会」を開催しました。

本報告会は、平成21年度及び平成22年度に北陸管内で採択された、情報通信技術分野の競争的資金制度である「戦略的情報通信研究開発推進制度（SCOPE）」プログラムの「地域ICT振興型研究開発」の4課題について、各研究代表者からその成果が報告されました。

## ■平成21年度採択の2課題■（研究開発成果報告）

①「非常時における地域の安全・安心確保のためのε-ARKデバイスを核とした情報通信環境の研究開発」

研究代表者：金沢大学 総合メディア基盤センター 教授 大野浩之 氏

②「落雷ハザードマップの情報配信・提示システムとそのフレームワークの研究」

研究代表者：富山大学 工学部メディア情報通信研究室 教授 堀田裕弘 氏

## ■平成22年度採択の2課題■（研究開発中間経過報告）

①「石川県伝統産業振興を目指した感性情報伝達技術の研究開発」

研究代表者：北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科  
教授 中森義輝 氏

②「健康・安心生活支援のための先進生体計測融合型汎時空ICTネットワークシステムの研究開発」

研究代表者：金沢大学 理工研究域機械工学系 教授 山越憲一 氏

報告会では、各研究代表者が研究開発成果等を報告、実演し、70名の参加者はメモを取るなど熱心に聴講しました。また、機器展示説明会では報告会の休憩時間等を利用し、研究代表者・研究分担者に多数の質問が寄せられました。